



可決 政府・国に対して意見書を提出しました

厚生年金への地方議会議員の加入を求める意見書について



意見書 (抜粋)

今日では、就業者の9割を会社員等の被用者が占めており、地方議会議員のなり手も会社員等からの転身者が期待されている。
 地方議会議員が厚生年金に加入できるようになれば、会社員等が議員に転身しても切れ目なく厚生年金の適用を受けることができ、家族の将来や老後の生活を心配することなく議員に立候補し、議員活動を続けることができる環境が整うようになる。多様で有為な人材の確保に大きく寄与すると考えられる。
 よって、国民の幅広い層からの政治参加や地方議会における多様な人材確保の観点から、厚生年金への地方議会議員の加入のための法整備を早急に実現するよう強く要望する。

あなたのご意見をお聞かせください!! 大竹市議会だよりアンケート



広報広聴特別委員会では、見やすくわかりやすい紙面づくりに取り組んでいます。市民の皆さまのご意見をお聞かせください。今後の紙面編集の参考にさせていただきます。

アンケートはこちらから▶



議会を傍聴しませんか

市議会では、予算や条例をはじめ行政に対する一般質問など、住みよいまちづくりをめざして審議をしています。本会議、委員会とも傍聴できますので、議会がどのように運営されているのが傍聴してみませんか。また、動画配信サイト(YouTube)でも議会の様子を公開しています。下記バーコードを読み取っていただくと視聴できます。

3月議会日程(予定)

本会議	3月3日(月)
常任委員会	3月3日(月)
〃	3月4日(火)
特別委員会	3月5日(水)
本会議	3月10日(月)
〃(予備日)	3月11日(火)
予算特別委員会	3月13日(木)
	~17日(月)
〃(予備日)	3月18日(火)
本会議	3月25日(火)



こちらから視聴いただけます。▼



大竹市議会豆知識

二元代表制とは

地方自治体では、首長と議会議員をともに住民が直接選挙で選び、首長(大竹市の場合は大竹市長)、議会がそれぞれ住民に対して直接責任を負うという制度をとっています。これを二元代表制といいます。
 二元代表制の特徴は、首長、議会がともに住民を代表するところにあります。ともに住民を代表する首長と議会が相互の抑制と均衡によってある種の緊張関係を保ちながら、議会が首長と対等の機関として、その地方自治体の運営の基本的な方針を決定(議決)し、その執行を監視し、また積極的な政策提案を通して政策形成の舞台となることこそ、二元代表制の本来の在り方であるといえます。